

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和4年3月 日

事業所名 すみだ福祉保健センターみつばち

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	8		<ul style="list-style-type: none"> ・スペースが不足している。 ・部屋の増設、人員の見直し。 ・利用ニーズの増加に伴い、事業内容が療育スペース・職員数の見直しの検討が必要。 ・インターカーを増員しているが、インタークを行なう部屋数確保上、通常療育(個別療育)への多少の影響は否めない。 ・物の置き場や広さが足りない。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	9	<ul style="list-style-type: none"> ・インターク待機対策で増員を要望している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務過多であると感じている。就業時間に仕事が終わらない。 ・利用児に対しての職員の人数が少ない。 ・スペースに比して職員が多すぎる。 ・広すぎると感じることもある。仕切れるような壁があると良い。 ・人が少ない。 ・個別対応の必要な児に必要な場面、タイミングで対応できていない。 ・利用人数に対して少ない。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	6	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレや玄関に写真や絵などによる視覚的支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3F EVホールでははばたき利用者の声や動きに怖がって来れない等、反応する親子は多い。みつばちのみならず双方に大変さがある。 ・段差が多い。 ・バリアフリー化は構造上困難。外履きから内履きに切り替わる段差箇所が多数ある。 ・廊下・トイレ・エレベータなど他事業所との共有スペースが多く刺激が多すぎる。 ・落ち着いた環境。建物の構造上不潔である。 ・部屋による。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	7	<ul style="list-style-type: none"> ・空気清浄機の設定・消毒作業の実施等を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収納棚のかび臭さがあり建物が古く害虫も出る。 ・施設の老朽化により害虫が出る。 ・清潔区域に業者各々が機材等を直に持ち込み、消毒を行なうが十分とは言えない。 ・部屋による。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	3		<ul style="list-style-type: none"> ・問題が多すぎて整理しきれない印象 ・管理職の行動計画・PDCAサイクルに疑問多々ある。毎年同じことの繰り返しのように不満である。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	2		<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを取っても毎年改善されていない。保護者からも「毎回書くけど変わらない」と書かれてくることがある。 ・意識把握はしているが、業務改善に繋がりにくい。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	0		<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを取っても毎年改善されていない。保護者からも「毎回書くけど変わらない」と書かれてくることがある。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11	0		<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを取っても毎年改善されていない。保護者からも「毎回書くけど変わらない」と書かれてくることがある。 ・評価結果を把握していない。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	1		<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを取っても毎年改善されていない。保護者からも「毎回書くけど変わらない」と書かれてくることがある。
適切な支援の	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	11	0		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	2		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	1		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
提 供	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	2	・集団療育に関しては、保育士心理士のチームで立案している。	・チームで行っているか詳細は把握していない。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0		・把握していない。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	8	3		ニーズに応じて行っている。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	1		・不明、把握していない。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	1		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	0		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	11	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	3		・セルフプランの為、該当外
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	11	0		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	1		
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	1		・医療ケア児に対応していない。または在籍しているのか把握していない。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9	1		・医療ケア児に対応していない。または在籍しているのか把握していない。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	0		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	4		・コロナ禍のため実施されず。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	8		
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8	1		・担当となった場合に限る。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	0		
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	5	5	・フィードバックに関わり方や発達について取り上げている。	・プログラムとして導入していない。カウンセリングとしての関わり。
		㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	1	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	11	0		
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	0		
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10	0	保護者交流会を実施している。	コロナで難しい。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1	・インテーク数を増やし、待機期間短縮に努めている。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0		/定期的な会報配布が限られている。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	10	1		・カルテをしまうキャビネットが故障している。 ・十分とは言えない。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	1		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	3		・コロナ禍のため中止していた。 ・コロナ前はお祭りがありましたが、 ・コロナで難しい。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	3		・偏っている。防犯などはやっていない。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	0	一部行なっている。集団の行事として定例化している。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	11	0	一部NSが中心に行なっている。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	0		
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	0		
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	1		
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9	1	・十分とは言えないが適切に行っている。	・計画書には記載したが、具体的な話し合いは？

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。